

男女共同参画推進のための方針等

部局名 比較社会文化研究院・比較社会文化学府

1. 男女共同参画推進のための方針について

現在、比較社会文化研究院の女性教員は5名(10.9%)であり、目標値(13%)に達していないが全学の平均値(8.6%)を越えている状態である。しかし平成21年度末までに3人の女性教員が退職や転出の予定である。また比文の大学院生は女性が半数以上を占めており、学生の男女比に較べて教員の男女比は釣り合いを欠いていると言わざるを得ない。このような現状は、将来研究者を目指す女性学生に対してロールモデルを十分提供し得ていないことを示しているとともに、「性別にとらわれることなくその能力と個性を十分に発揮」する環境を作るために、女性教員の比率を向上させる必要性を示している。そのために比文では、平成21年度末までに定年退職予定の6名の教授ポストを活用して、女性教員の比率を目標値に近づけるよう最大限努力することを基本の方針とする。

2. 具体的な取り組みとその実施計画

1. に挙げた基本方針を実現するために、採用選考にあたっては、同等の能力・業績と見なされる場合には女性を優先する等の方法を検討する。また、女性にとって働きやすい環境と支援体制を整備するとともに、その実現のために必要な男性教員の意識改革および男女共同参画推進のためのFDを開催する。しかし、環境および支援体制の整備、意識向上等のためには部局の枠を越えた取り組みも必要であり、全学的に取り組むべき事柄を別途提案したい。

男女共同参画推進のための方針等

部局名 人間環境学研究院・人間環境学府

* 17 5 1

8

22 3

13

11.6 69

1

18

2

3

4

5



2007	4	1							5.7
35	2		18.5	27	5		67	3	2

15

10

22 3

4 5

1.25

19

2

5

18 7 1) 16.3 20 (

30

- (1)
- (2)

.

(1)

(

A B)

21

(2)



<http://www.kyushu-u.ac.jp/university/office/danjyo/index.html>



HP

HP

10 12

FD

HP

HP

FD

FD

HP

11

78

男女共同参画推進のための方針等

部局名 農学研究院・農学府・農学部

FD

HP

HP

FD

1

18

2 1

3

4

5

6

$\neg P$

P

			2007	4	1			5.0	20	
1		5.3	19	1				0	9	0
	4.2	48	2							

1)

< >

2)

3)

4)

(23.5%

18

25

24

()

()

